

～自然を学び！自然とあそぼう！～

イベント 「夏休み自由工作大会」

主催 スポーツパーク八幡屋活性化グループ
運営 NPO法人 シニア自然大学校
日時 7月29日(日) 10:00～15:00
場所 大阪市港区 八幡屋公園 芝生公園

夏休みに入り子供たちに、夏休みの宿題などのためにも自由工作大会が催されました。ドングリ等を使用した自由工作、紙すきや、新聞紙で作るエコバッグなどのエコ工作、さらに環境に関連する太陽光風車など科学実験工作が企画されました。このうち科学実験工作について環境科が依頼を受け、小学校の高学年向けに、環境の啓発と太陽光風車の工作を受け持ち実施しました。

当日参加者(全体延べ人数)	約 300人
(内科学実験工作分)	子供 40人 大人 30人 計70人
太陽光風車製作数	27セット



これが太陽光風車！



後ろのポスターで勉強して、いよいよ作るよ！



おねえちゃん頑張ってる！ お母さんも見てるよ。



その右奥には小さい子もドングリ工作をしている！



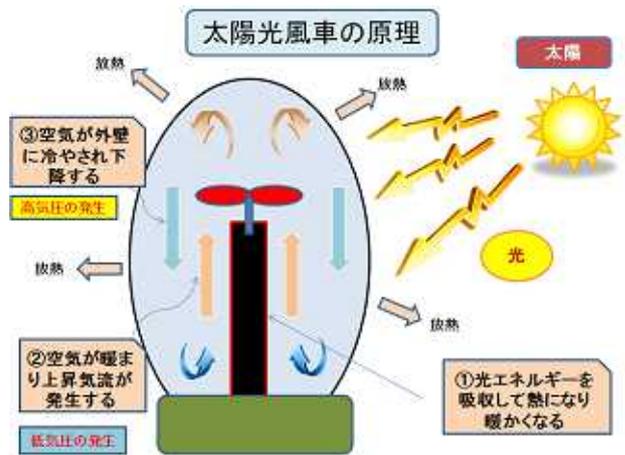
なかなか難しいね！



ぼくも頑張ってる、楽しいよ！



できたよ！ 本当に太陽光で回っている！！



勉強した太陽光風車の原理。これで地球の気候についても説明できるね

感想

従来、自由工作などでは小学低学年以下の子供とその父兄が中心で、小学生高学年の参加が少なかったが今回の科学実験には予想以上に高学年が参加して頂きました。工作には微妙な調整が必要なこともあり、時間も掛ることから小学高学年に限定して、ほぼ準備した材料使い切りました。

小学2～3年生以下の子供たちの作りたいという希望も多くあったのですが、それにこたえられなく申し訳ない事となりました。

一方、何もかも手伝うのではなく、自分の力で作るよう指導に配慮をしました。このため製作にはかなり苦労したようで、それだけに太陽の光で回った時の喜びは大きかったようです。

また同行している親御さんも原理や環境のことに興味を持っていて、そのような会話を私たちとするなどの別の面で有意義な時間もありました。

当日の環境科の参加者

鹿喰、世古、一ノ瀬、衣本

(記；衣本)